

# はじまりました！

2025年度新規採択分より

公的資金による助成を受けた

# 研究成果論文の即時OA義務化

「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」 2024.2.16 内閣府統合イノベーション戦略推進会議

## 義務化の対象は？

- ・対象の競争的研究費＊を使用し、
- ・査読付きの電子ジャーナルに掲載された
- ・論文&Supplemental data

＊対象の研究費

2025年度以降、新規採択分

- ・ISPS 科学研究費助成事業
- ・JST 戦略的創造研究推進事業
- ・AMED 戦略的創造研究推進事業
- ・JST 創発的研究支援事業

オープンアクセス出版料を払ってOA化しなくてはならないの？

オープンアクセス化には主に2つの方法があります。



## グリーンOA

機関リポジトリ・分野別リポジトリ  
や個人HP＊などで公開し、誰でも無  
料で本文にアクセスできるようにす  
ること

＊個人や研究室のHPは、国のOA義務化の公開方法と  
しては条件を満たさない可能性があります



## ゴールドOA

出版社にOA料（APC）を支払い、  
OA論文として出版すること

大学の経費支援事業があります！（裏面）

## 機関リポジトリOUKAならラクに無料でOA化

附属図書館がサポートします！



研究者



図書館担当者



OUKA

- ・[リポジトリ登録支援システム](#)で  
公開用ファイルをアップロード
- ＊システムで出版社の著作権ポリシー  
（公開可能な論文バージョン等）を確認できます
- ※登録依頼はメールでもお受けします

- ・出版社の条件等を再確認、  
登録作業
- ・登録完了後、研究者に  
メールで通知

- ・誰でも無料で閲覧可能
- ・論文情報は各種DBにも  
ハーベストされ、研究成  
果の可視化を促進

スムーズなグリーンOA化のため、論文がアクセプトされた時点で  
共著者の同意取得・著者最終稿（Accepted Manuscript）の準備をおすすめします。

OA義務化について  
もっとくわしく

大阪大学オープンサイエンス推進室  
研究データ管理・  
オープンアクセス支援



〔機関リポジトリOUKAについての問合せ〕  
大阪大学附属図書館 学術情報整備課 電子コンテンツ担当  
TEL 06-6850-5071（内線 豊中5071・5819）  
e-mail ouka@office.osaka-u.ac.jp



# 大阪大学のゴールドOA支援（2025年度）

**APC : Article Processing Charge（OA出版料）の免除・割引**を受けられる場合があります！

## 【転換契約】

**Springer Nature  
Wiley  
Elsevier**

大阪大学は、**Springer Nature・Elsevier・Wiley**と転換契約を結んでいます。転換契約はジャーナル購読料とOA出版料がセットとなった契約です。

大阪大学構成員が責任著者(WileyにおいてはResponsible Corresponding Author)であり、**一定の条件**を満たせば、**APCの全額または一部が免除※**されます。

※大阪大学へ、転換契約利用に係る自己負担金（無料～15万円）を後日支払うことで、出版社へのAPCが不要となり、通常のAPCより安価にOA化できる仕組みです。

### Springer Nature

**対象**：Springer, Adis, Palgrave Macmillan, Academic journals on nature.com のハイブリッド誌  
対象ジャーナルの一覧は、[Springer Nature社のサイト](#)上のタイトルリストで確認できます。

**注意**：フルOA誌やNature関連誌は対象外



[Springer Nature社  
パイロット転換契約](#)

### Elsevier

**対象**：Elsevier社サイトの[転換契約対象ジャーナルリスト](#)の“Eligibility列”で  
“Quota”と表示されているジャーナルが、転換契約の対象となります。

**注意**：フルOA誌や一部のハイブリッド誌は対象外



[Elsevier社  
大阪大学転換契約サ  
ポートページ](#)

### Wiley

**対象**：Wileyのハイブリッド誌およびフルOA誌  
対象ジャーナルの一覧は、[Wileyのサイト](#)のAPCリストで確認できます。



[Wiley社  
Open access agreement  
for authors at eligible  
Japanese institutions](#)

## 【APC支援】 転換契約の対象外のジャーナルでも、APC支援を受けられる場合があります。

**APC支援：2025年度分は受付終了済（2026年度の実施要件等は未確定です）**

**条件・申込方法**は、**マイハンダイ**（学内者限定）「[英語論文の投稿支援（2025年度前期）](#)」に

掲載の**募集要項・取扱説明書**をご確認ください。

●対象ジャーナルに投稿された場合、出版社ウェブサイトにて、**責任著者の所属として大阪大学を選択し、転換契約によるオープンアクセスを希望**、と選択してください。その上で、上記の本学募集要項に記載されたオンラインフォームからお申し込みください。



〔転換契約によるAPC免除等、投稿支援事業の問合せ〕  
研究推進部 研究企画課 研究企画係  
(チャットボット) <https://lampchat.io/nxq-zwfmwj0>



**Cambridge University Press (CUP)  
Royal Society of Chemistry (RSC)**

出版社との契約により、大阪大学構成員が責任著者であれば、**APCが無料**になります。

\*対象期間・対象ジャーナル・年間の適用論文の上限などの条件は、出版社ごとに異なります。

対象期間・ジャーナル・利用条件・申し込み方法等の詳細は

図書館webサイト「[APC（オープンアクセス出版料）の免除・割引](#)」をご覧ください。

ここに挙げていない出版社のAPC免除・割引情報等も掲載しております。

附属図書館TOP>学習・研究支援>APC（オープンアクセス出版料）の免除・割引

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/apc/>



〔APCの免除・割引の問合せ〕  
附属図書館 学術情報整備課  
e-mail [tosyo-oa@ml.office.osaka-u.ac.jp](mailto:tosyo-oa@ml.office.osaka-u.ac.jp)